

日本キャリア教育学会研究推進委員会企画

## キャリア教 Cafe 第2回キャリア教育カフェ実施報告

共催 研究推進委員会 中部地区部会

研究推進委員会の新企画「第2回キャリア教育カフェ(キャリア教カフェ2)」の報告です。「キャリア教育カフェ(キャリア教カフェ)」とは、自由な研究交流を行う場であり、冒頭に短時間の話題提供をゲストにさせていただき、その後は参加者全員でざっくばらんにトークするライブ感覚の交流の場です。

2021年7月6日(火)19:00-20:30、オンラインによる第2回キャリア教育カフェ(キャリア教カフェ)を研究推進委員会、中部地区部会の共催で開催しました。今回のテーマは「恋愛の心理学 ~恋愛とキャリア~」で、参加者21名(話題提供者・コーディネーター含)という大盛況のキャリア教カフェとなりました。

今回は、高坂康雅先生(和光大学 現代人間学部 心理教育学科/教授)より、現代の若者の恋愛の動向について様々なデータをもとに解説いただき、恋人を欲しいと思わない青年に関わる研究、SiRMaF(S:Single → Romantic Relationship → Marital Relationship → Family Relationship)プロセスの崩壊等、様々な角度から恋愛の心理学についてお話いただきました。その後、話題提供者と参加者と熱いトークが進められ、瞬く間に時間が過ぎてしまいました。

最後に副会長の高綱睦美(愛知教育大学)先生から閉会挨拶をいただき、「第2回キャリア教育カフェ(キャリア教カフェ)」を盛会のうちに終了することができました。

アンケートでは「政府の系のデータと独自の研究から、今後の若い世代が直面する人生キャリアを垣間見ることができました。価値観の多様性など尊重できる人間になればと。第1回キャリア教カフェのオタク心理学との関連性もあり、楽しく参加させていただきました。」「恋愛の話はキャリアと関係なく面白かった。」「研究者視点で恋愛・結婚の様子を知るとは面白かったです。教育者視点で考えると、家族愛などを道徳的価値で扱うその先、より良い生き方としてのキャリア教育に、家族と生きる価値は必要なように感じます。そうすると…恋愛は推奨?。現代がとても複雑化して生きにくい世の中だと思いながら聞いていました。」「濃くまとまった発表を先にさせていただき、とても勉強になりました。」「研究内容はもちろん、話題提供者の雰囲気も知ることができ、楽しめました。ファシリテーターがとても良かったと思います。」「テーマが興味深かったです。」等の感想と、「もう少し質問する時間をスケジュールに組み込んでいただけたらいいなと思いました。」「どこかの伝言板、掲示板、Google document 上に書き込んでもらう、などをしてもいいのかなと思いました。」「夫婦関係、結婚と離婚(熟年離婚を含む)の話題も聞いてみたい。」等、これからのキャリア教カフェを活性化させる上で、多くの貴重なご意見をいただきました。

皆様のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

研究推進委員会委員長 山田智之